



2015中野市民音楽祭

8月29日、中野市合併10周年記念「2015 中野市民音楽祭」を市民会館ホールにおいて開催しました。音楽を通じたまちづくりの推進と音楽文化の向上を目的に開催しているもので、53回目を迎えた本年は、市内の合唱団や吹奏楽団など26団体が出演し、美しいハーモニーと迫力ある演奏を披露しました。また、参加者全員で開会時に市イメージソング「空みあげて」を、休憩後に中山晋平先生作曲の「ゴンドラの唄」を、そして最後に高野辰之博士作詞の「故郷」を合唱し、澄みきった歌声が会場に響き渡りました。



七夕まつり

8月6日・7日の2日間、中央通り商店街において、恒例の七夕まつりが開催されました。当日は、通り沿いの各店の工夫を凝らした七夕飾りや、園児たちの願い事が書かれた短冊などが掲げられ、会場は大勢の方でにぎわいました。また、6日の夕方には、信州中野商工会議所女性会が省エネ意識の高揚などを目的に企画した打ち水が行われ、女性会会員など浴衣姿の関係者が、七夕飾りの中をひしゃくで水をまきながら歩きました。



中野市民水泳大会

8月30日、市民プールにおいて中野市体育協会主催の「第11回中野市民水泳大会」が開催されました。当日は、あいにくの雨模様となりましたが、約100人の参加者が50m自由形や平泳ぎ、男女200mリレーなど20種目に分かれて競技を行いました。会場では、学校の先生や友達、家族からの大きな声援を受けた参加者が、日頃の練習の成果を発揮すべく、ゴールを目指して力いっぱい泳いでいました。



自然観察会「千曲川ラフティング」

千曲川の篠井川合流付近から古牧橋付近までをラフティングボートで下る「千曲川ラフティング」を7月29日から8月4日までの7日間にわたり開催しました。これは、水辺の生き物や川の汚れを観察し、自然環境保全の重要性を考えることを目的に開催したもので、今年で10年目の取り組みになります。

期間中には、小学生から大人まで315人が参加し、水を掛け合ったり川に飛び込んだりするなど、雄大な自然と触れ合いながら川下りを楽しんでいました。



市長杯争奪市内高校野球大会

8月1日、市営野球場において中野市合併10周年記念「第11回中野市長杯争奪市内高校野球大会」が開催され、中野西高等学校と中野立志館高等学校が対戦しました。

試合は、最終回に中野立志館高等学校が2点差を追い付き、6対6で両校が優勝を分け合いました。また、大会終了後には、新潟県上越市の関根学園高等学校を迎え、3校による交流試合を行いました。



久保竜彦サッカー教室

8月17日、サッカー元日本代表FWの久保竜彦さんによるサッカー教室が、多目的サッカー場にて開催されました。当日は、あいにくの雨模様にも関わらず、市内の小学生約100人が参加しました。久保さんはシュート練習で実演を織り交ぜながら指導した後、児童たちと一緒にミニゲームでプレーしました。参加した児童らは、一流選手のプレーに触れ、目を輝かせながら一生懸命ボールを追っていました。